

## コンビナトリアル技術 [8]

## C40 コンビナトリアル技術 [8]

## C40B コンビナトリアルケミストリ; ライブラリ, 例. ケミカルライブラリ, コンピュータ内でのライブラリ [8]

## 注

(1) このサブクラスでは、ファーストブレイス優先ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて、相反する指示がない限り、最初の適切な箇所に分類する。[8]

(2) このサブクラスに分類する際は、重要な主題事項は他の適切な箇所にも分類する。[8]

(a) ライブラリメンバ - は、“マ - カッシュ” - タイプの式に関する規定の順に従い、他の IPC 箇所の (例. セクション C の) 適切な箇所にも分類する (指針の第 100 項および第 101 項を参照)。[8]

(b) このサブクラスに包含される方法または装置は、その生物学的、化学的、物理的、またはその他の特徴について、こうした特徴が重要であれば、IPC の適切な箇所にも分類する。例えば、[8]

A01N 殺生物剤 [8]

A61K 医薬用、歯科用または化粧品用製剤 [8]

A61P 化合物の治療活性 [8]

B01D 分離 [8]

B01J 化学的または物理的方法、例. 触媒、その装置 [8]

B01L 化学または物理研究装置 [8]

B29 加工されたプラスチック [8]

C01,

C07,

C08 無機、有機または有機高分子化合物; その製造または分離方法 [8]

C12 微生物または酵素を包含する生化学、微生物学、酵素学、これらの製造、成分または組成物の合成に向けたこれらの使用; 微生物または酵素に関する測定または試験方法; 突然変異または遺伝子工学 [8]

C22 合金 [8]

G01N 化学的または物理的分析 [8]

G01R,

G01T 物理的測定方法; その装置 [8]

G03F フォトメカニカル法 [8]

G06F 電氣的デジタルデータ処理 [8]

G06K データ処理 [8]

G06T イメージングデータ処理 [8]

G09F 表示; 広告 [8]

10/00 高分子の定向分子進化, 例. RNA, DNA または蛋白質 [8]

20/00 ライブラリメンバ - の同定に特に適した方法 [8]

20/02 ・担体または基板上において固定された物理的位置によってライブラリメンバ - を同定すること [8]

20/04 ・ライブラリメンバ - に関するタグ、ラベル、または他の読み取り可能な若しくは検出可能な物質によりライブラリメンバ - を同定すること, 例. デコード化 [8]

20/06 ・デコンボリューション技術を用いるもの [8]

20/08 ・物理的方法によるライブラリメンバ - そのものの直接分析, 例. 分光法 [8]

30/00 ライブラリのスクリーニング方法 [2006.01]

30/04 ・対象となる分子への特異的な結合能力, 例. 抗原 - 抗体結合, 受容体 - 配位子結合, の測定によるもの [2006.01]

30/06 ・生体, 組織または細胞への影響の測定によるもの [2006.01]

30/08 ・触媒活性の測定によるもの [2006.01]

30/10 ・物理的特性, 例. 質量, の測定によるもの [2006.01]

40/00 ライブラリそのもの, 例. アレイ, 混合物 [8]

40/02 ・微生物に含まれたまたはこれにより示されたライブラリ, 例. 細菌または動物細胞; ベクタ - に含まれたまたはこれにより示されたライブラリ, 例. プラスミド; 微生物またはベクタ - のみを包含するライブラリ [8]

40/04 ・有機化合物のみを包含するライブラリ [8]

有機化合物の塩を包含するライブラリは、その親化合物を包含するライブラリのグループに分類する。[8]

40/06 ・ヌクレオチドもしくはポリヌクレオチド、またはその誘導体を包含するライブラリ [8]

40/08 ・蛋白質をコードする RNA または DNA を包含するライブラリ, 例. 遺伝子ライブラリ [8]

40/10 ・ペプチドもしくはポリペプチド、またはその誘導体を包含するライブラリ [8]

40/12 ・糖類もしくは多糖類、またはその誘導体を包含するライブラリ [8]

40/14 ・高分子化合物を包含するが、グループ C40B40/06-C40B40/12 に包含されないライブラリ [8]

40/16 ・金属を含有した有機化合物を包含するライブラリ [8]

40/18 ・無機化合物または無機物のみを包含するライブラリ [8]

50/00 ライブラリを製造する方法, 例. コンビナトリアル合成 [2006.01]

50/04 ・動力学的コンビナトリアルケミストリ技術を用いるもの [2006.01]

50/06 ・生化学的方法, 例. 酵素または生きた微生物をそのまま用いるもの [2006.01]

50/08 ・液相合成, 即ち、ライブラリの全てのビルディングブロックが、ライブラリの製造時に液相にあるか溶液中にある場合; 液体担体からの特定の開裂方法 [2006.01]

50/10 ・コード化工程を含むもの [2006.01]

50/12 ・液体担体への特定の吸着方法を用いるもの [2006.01]

50/14 ・固相合成, 即ち、ライブラリの 1 以上のビルディングブロックが、ライブラリの製造時に固相に結合している場合; 固体担体からの特定の開裂方法 [2006.01]

50/16 ・コード化工程を含むもの [2006.01]

50/18 ・固体担体への特定の吸着方法を用いるもの [2006.01]

60/00 コンビナトリアルケミストリにおいてまたはライブラリと共に用いることに特に適した装置 [8]

60/02 ・ライブラリの製造, ライブラリのスクリーニング, およびライブラリメンバ - の同定に特に適した統合装置 [8]

60/04 ・ライブラリのスクリーニングおよびライブラリメンバ - の同定の双方に特に適した統合装置 [8]

60/06 ・ライブラリの製造およびライブラリメンバ - の同定の双方に特に適した統合装置 [8]

60/08 ・ライブラリの製造およびスクリーニングの双方に特に適した統合装置 [8]

60/10 ・ライブラリメンバ - を同定するためのもの [8]

60/12 ・ライブラリをスクリーニングするためのもの [8]

60/14	・ライブラリを製造するためのもの [8]
70/00	コンビナトリアルケミストリまたはライ ブラリに特に適したタグまたはラベル , 例 . 蛍光タグまたはバ - コ - ド [8]
80/00	コンビナトリアルケミストリまたはライ ブラリに特に適したリンカ - またはスペ - サ , 例 . トレ - スレスリンカ - または セイフティ - キャッチリンカ - [8]
99/00	このサブクラスの他のグル - プに分類さ れない主題事項 [8]